

第3回大学博物館等協議会実務担当者会議議事要旨

日 時：平成20年6月6日(金) 14:50~15:40

場 所：大阪大学豊中キャンパス 共通教育本館（イ号館）2階講義室

出席者：北海道大学総合博物館、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園、東北大学総合学術博物館、秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館、宇都宮大学資料博物館設立準備委員会、東京大学総合研究博物館、東京芸術大学大学美術館、新潟大学旭町学術資料展示館、富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館、金沢大学資料館、静岡大学キャンパスミュージアム、名古屋大学博物館、京都大学総合博物館、大阪大学総合学術博物館、島根大学ミュージアム、広島大学総合博物館、広島大学医学部医学資料館、山口大学情報機構埋蔵文化財資料館、九州大学総合研究博物館、宮崎大学農学部附属農業博物館、鹿児島大学総合研究博物館、国立科学博物館、国立民族学博物館文化資源研究センター、熊本大学五高記念館

議事は、永広昌之会長（東北大学）の指名により、橋爪節也氏（大阪大学）を議長として進められた。

議題1 日本博物科学会について、柳田俊雄氏（東北大学）よりワーキングでの検討の経緯について説明があり、会則案への意見を求められた。会員資格、事務局体制などについて質疑応答がなされた。

議題2 大学博物館巡回展の具体化について、薩摩雅登氏（東京芸術大学）より現状の説明があった。

議題3 大学博物館における図録等販売及び資産登録の現状について、松隈明彦氏（九州大学）から問題提起がなされ、各館より報告があった。

議題4 その他、実務者会議の役割、事務担当者の参加についての議論や、入場料徴収に関する意見交換がなされた。

本会議の内容について総会に報告することが承諾され、閉会した。